

# 世界的なコングロマリット、 Bot Insight を使用し、 推測するだけだった RPA の価値を立証



## 組織の概要

米国を拠点に置く同社は、13 万人以上の従業員を持つ Fortune 100 の多国籍複合企業です。商業用および消費者向けの各種製品と航空宇宙システムを設計および製造し、エンジニアリング サービスも提供しています。個人消費者から大手企業、政府に至るまで、幅広い顧客に向けてビジネスを展開しています。

## 課題

同社は RPA を確立していました。RPA の真のパイオニアとして、11 の異なるビジネス機能において 140 近くのプロセスを自動化し、6 つの RPA デリバリーセンターと、2 つのセンター オブ エクセレンス (COE) を設置していました。また、RPA に非常に期待しており、世界中で 500 を超えるさらなる自動化の機会を特定していました。

しかし、RPA によって価値を得ていると感じ、生産性が向上したという大まかな印象はあった一方で、確かな裏付けはありませんでした。RPA 関連のアクティビティを把握する手段がないため、ボットがどのように企業の成功に貢献しているかについて定量化した指標を追跡できませんでした。

## ソリューション

同社は、稼働中のボットが収集し続けているあらゆるデータに高度な分析を適用するために、何らかの手段が必要であると理解していました。しかし、サードパーティ製の分析パッケージを RPA の運用と統合させることは、時間も費用もかかり、達成に数か月かかることは言うまでもありませんでした。

オートメーション・エンジニア® の Bot Insight™ がその答えでした。Automation Anywhere RPA Enterprise と統合された高度な分析ソリューションによって、運用上の問題 (ボット実行の効果と効率性) および特定の RPA 戦略の ROI などのビジネス価値を、リアルタイムで把握することが可能になりました。

## メリット

230,000

自動化できた作業時間

24 時間 365 日 95%

主要ビジネス機能の運用体制

ボットの効率性

自動化されたプロセス

- 買掛金勘定
- キャッシュ予測
- 人事
- 調達
- データ管理
- 顧客サービス
- IT
- 税務
- 不動産

業界  
技術メーカー

「組み込まれたアナリティクス機能が、複雑で高価な統合が不要で、多額の資金と時間を節約するための鍵となりました。」

— シニア ディレクター  
グローバル ファイナンス センター

## ストーリーの詳細

同社は、RPA の取り組みが順調に進んでいると直感的には感じていました。従業員からは、RPA のおかげでより多くの作業が行え、エラーが減少したことでやり直しが減った話などの事例証拠が出ていました。従業員の満足度が向上しました。キャッシュフローに余裕が持てるようになりました。運用コストは全体的に減少していました。しかし、こうした改善はロボットによるものなのか、他の何かによるものなのか把握できていませんでした。同社は、世界中の業務に対して RPA を全社的に拡大する大がかりな計画に移る前に、その答えを知りたいと考えました。

同社は、RPA に関する 3 つの側面について評価しようとしていました。

1. ボット自体の健全性とパフォーマンス。各ボットの稼働時間、故障の発生数、ボットの効率性。こうした指標を知らなければ、RPA スキルを向上できません。
2. RPA によるビジネス改善効果。会社が 1 時間あたりに処理できる請求書の数や、1 か月あたりの在庫回転数。ビジネス運用を強化する方法を模索するには、こうしたあらゆるデータの分析が役に立ちます。
3. RPA 投資の ROI。同社では、RPA が収益にどのように影響しているかを把握したいと考えていました。特定のプロセスを自動化することでどれくらいコストが削減されたか、従業員離職率の低減によるコスト削減額はどうか、受注から入金までのプロセスを効率化することで、どのくらいのキャッシュが解放されたか。こうした質問はすべて、時間とお金を膨大にかけて手動計算しなければわかりませんでした。

Bot Insight が導入されると同社は、わずか数日でカスタム ダッシュボードを作成し、これらの質問への答えが得られました。また、コストの劇的な削減や収益の増加を実現し、企業の純利益を直接的かつ明白な方法で向上させることができました。

## 今後の展望

同社は、ボットの働きや自動化されたプロセスの実行状況をリアルタイムで正確に把握できるようになったため、全社規模での RPA の展開に自信を持って進めるようになりました。ロボットがどのようにパフォーマンスを発揮しているかを判断できるだけでなく、こうした指標をビジネス パフォーマンスに直接結び付けられるため、今後 RPA テクノロジーを適用する際に、最適な方法について戦略的な意思決定を下すことができます。

「Bot Insight がなければ、ボットがどのように収益に貢献しているかは推測に頼るほかないでしょう。それを今や、最新の状態で把握できています。」

— シニア ディレクター  
グローバル ファイナンス センター

### オートメーション・エニウェア・ジャパン株式会社

オートメーション・エニウェアは、人がアイデア、思考、フォーカスを用いて企業を強化できるように支援します。私たちは、世界で最も洗練されたデジタルワークフォース プラットフォームを提供し、ビジネスプロセスを自動化し、人を定型的な業務から解放することでよりよい仕事環境の実現を支援します。

Automation Anywhere  [www.automationanywhere.com/jp](http://www.automationanywhere.com/jp)

 @AutomationAnywh

 [contact\\_japan@automationanywhere.com](mailto:contact_japan@automationanywhere.com)

Automation Anywhere ©2019

2019 年 2 月、第 1 版

